

農地の荒廃・乱開発を防ぎ、優良農地を維持するために、農地パトロールを実施中！

栗東市農業委員会

発行日：令和2年9月17日
発行：栗東市農業委員会農政・広報部会
所在地：栗東市安養寺1-13-33
TEL077-551-0319 / FAX077-551-0148

ミニ広報

農業振興地域である北中小路地先等、市街化編入することについての説明会が開催！

平成30年、北中小路・十里地先において、大型商業施設を中心とした複合施設の計画を進められてきましたが、交通処理の難しさや、周辺住民や自治会さらに隣接の守山市の理解が得られず、令和元年6月に断念された経過があります。

この計画に当農業委員会としても、農業振興地域で優良な農地が存する地でもあることから、平成30年8月に市に対し『本市の農業振興に関する方針』を示されるよう意見書を提出した経過があります。

しかし、令和元年7月に入り、県内の企業から県を通し市に対して、北中小路地先に工場立地希望の申し出があったことを受けられ、工場立地が可能な用途への都市計画の手続きが進められていることから、当農業委員会としても、市の説明会を求め、この度、令和2年8月18日（火）なごやかセンターにおいて、市の建設部都市計画課並びに環境経済部企業立地推進課から市街化編入に伴う説明会（第6回大津湖南都市計画区域区分の見直しに伴う説明会）が当農業委員等を対象に開催されました。

説明会の開催にあたり、建設部長から、大津湖南都市計画区域区分の見直しについては、平成23年度から約9年ぶりの定期見直しであり、この大津湖南都市計画は、滋賀県が国土交通大臣の同意を得た後に滋賀県において、決定・告示となりますと挨拶がありました。

その後、都市計画課より、市街化編入を行う地区についての説明（※1）があり、決定までのスケジュールについては、市の原案の申し出を県に行い、公聴会后、県の原案が作成され、県の原案に対する意見照会が行われ、その後、市が縦覧を行い、県の都市計画審議会を経て、国土交通大臣の同意後、決定、告示を令和3年3月に予定していますと説明がありました。

続いて、企業立地推進課より企業立地に向け、北中小路地先の位置選定等についての説明（※2）があり、地元や関係機関と調整及び国との協議を行っており、それぞれの協議や調整が整い次第、市街化編入の原案の申し出の手続きを行うとのことでした。また、今後は、開発協議として農道、用水路等の付替え等、周辺農地の営農に支障がないよう、開発事業者から、隣接農地所有者等に説明をするよう指導しますとの説明がありました。

これらの説明の後、質疑応答（※3）があり、今後、情報の提供や共有化を行うとのことでした。

当農業委員会は、本市の優良農地等を維持し、守るため、農業振興施策について、より良い方向に向かうよう市等に対し意見等するものです。

説明（※1）

市街化編入を行う地区

・市内の地区計画により民間開発された区域（3箇所）と六地蔵・伊勢落地先の既に工場が立地している箇所を市街化編入予定であり、同地先の東部地区まちづくり総合整備計画に基づいた箇所については、引き続き産業用地の整備を促進するため、特定保留区域として延長を行います。

また、北中小路地先（位置図参照）については、整備が進む幹線道路のネットワークを活かして、大津湖南の中心で近隣市の都市機能の連携を図れる等、産業立地の適性が高い地区であり、民間活力による新たな産業機能の集積を促進し活力を創出するまちづくりを推進するため市街化の編入を予定していますと説明がありました。

説明（※2）

第6次栗東市総合計画・第五次栗東市国土利用計画

・第6次栗東市総合計画のまちづくりの基本目標の一つである『経済活動が活発で、多様な就労環境があるまち』という基本目標の実現に向け、第五次栗東市国土利用計画において、将来想定土地利用の方針を定めているところであり、この北部地区（北中小路地先）を産業機能の集積として促進する旨の説明がありました。また、企業立地の適地としての選定理由については、以下のとおりと説明がありました。



位置図（北中小路地先企業立地予定箇所）

1. 幹線道路の整備が進んでおり、栗東インターチェンジから約5km圏内に位置している。
2. JR栗東駅から1km以内で従業員の通勤の利便性が高く企業の人材の確保も行いやすい。
3. 大津湖南都市計画の中心部であり、守山市古高工業団地が隣接しており、高圧電力や工業用水の確保ができ、土地の一体利用の観点からも工業用地として適性が高い。

質疑応答（※3）

Q1：第4次マスタープラン策定委員会の資料（2019/11/6時点）には、北中小路地先の産業立地の地区の記載がなく、同策定委員会資料（2020/3/5時点）については、記載されている。

この理由は如何に。

A1：第4次マスタープランの上位計画である第6次栗東市総合計画や第五次栗東市国土利用計画が2019/11/6時点では、未策定であり、資料の記載はなく、上位計画が3月に策定されたことにより、整合を図るために2020/3/5時点の策定委員会の資料には、記載しています。

Q2：平成30年8月に大規模商業施設の立地の件で、市の農業振興地域について意見書を提出したが、今回において、優良農地である農用地を短期間で市街化編入し、企業を誘致することについて、本当にメリットがあるのか。また、農業振興を考慮しているのか。

A2：前述の説明もありましたが、第6次栗東市総合計画のまちづくりの基本目標の一つを先立って実現することにより、企業立地に対する一定の税収増加、地域雇用も見込めることから、大変大きなメリットがあると考えています。

農業振興につきましては、本市農業振興基本計画の策定を進める中、どのように農業振興を図っていくのか市内において連携して考えていきます。

Q3：特定保留区域（六地蔵・伊勢落地先）の箇所での企業誘致ができないのか。

A3：市としても事業用の開発をこの区域において、事業予定者にも説明していますが、多くの課題を解決する必要があり、時間を要することに懸念しています。

Q4：大規模商業施設の立地を断念しているのに、なぜ大型企業の立地ができるのか。

A4：大規模商業施設については、交通処理の課題等、地元周辺自治会等の理解が得られませんでした。今回は、工場の勤務者や関係者等の車両通行ということから、商業施設よりは影響は少なく交通処理の対応は可能と考えています。

Q5：この見直しについて、大臣の同意が必要とのことであるが、令和3年3月までのスケジュールでいけるのか。

A5：国・県の協議や調整を行っている段階で、調整が済めば手続のみのことから、令和3年3月末の決定を目標としています。

Q6：市内の優良農地について、今後、市はどのような考えですか。

A6：基本的には、この10年間、余程の社会情勢の変化がない限り、市の総合計画等で位置づけている箇所以外の区域区分の見直しは、地権者や事業者の要請や要望があっても行いません。市内の企業立地戦略を今年中に策定する予定で、農林課で策定します農業振興基本計画と整合を図りたいと考えています。

Q7：企業誘致を優遇し、農業振興が後回しになっている。ある企業が北中小路地先に手を挙げたから、市街化編入を目指しているのではと思わざるを得ない。市の都市計画を如何に考えているのか。

A7：雇用促進と守山市の工業団地との隣接による高圧電力等の確保が容易であること。また、北中小路地先の地権者との合意が得られたというのもあります。

北中小路地先の農地の市街化編入について、ご理解いただきたいと思っております。

滋賀県都市農業委員会連絡協議会 会長会の開催！

令和2年8月24日（月）彦根市勤労福祉会館にて、滋賀県都市農業委員会連絡協議会会長会が開催されました。

本市農業委員会 会長 武村秀夫が今年度の当協議会の会長として議事運営を行い、県内13市の農業委員会会長と意見交換を行いました。

また、学習会として一般社団法人全国農業会議所の農政部審議役農政部長のおおいでたけお氏より『食料・農業・農村基本計画』について説明をしていただき、基本計画の成り立ちから、コロナ禍による現状の補助制度の説明など最新情報を提供していただきました。



▲ 大出氏による学習会

滋賀県湖国女性農業・推進委員 協議会総会の開催！

令和2年8月28日（金）びわ湖大津館にて、滋賀県湖国女性農業・推進委員協議会総会が開催され、当農業委員会からも女性農業委員並びに女性推進委員が参加されました。

前湖国女性農業・推進委員協議会会長の池田喜久子氏による記念講演が行われ、同氏の酪農生活から、女性起業家としてのいきさつ等、努力を伺い知ることができました。

これからは男女の垣根をなくさなければいけないと強くお話いただきました。



▲ 記念講演を行う池田氏と熱心に受講する参加者

農地法に基づく申請・届出その他関係書類の

現 地 確 認 担 当 一 覧

農地法に基づく申請や届出等の手続き書類の現地の判断や、農地等に関するご相談は、下記の担当が対応します。
(担当期間：令和2年7月20日～令和5年7月19日)

区 域	担 当 集 落 名	職	担 当	連 絡 先	副担当
金 勝	山入・辻越・中村	農地利用最適化推進委員	山本 益造	077-558-1650	竹村
	蔵町・東坂	農地利用最適化推進委員	竹村 明	077-558-1734	山本
	井上・観音寺	農業委員	井上 幹雄	077-558-0555	青木
	上向・下向・川南	農業委員	青木 文男	077-558-1262	井上
	美之郷・浅柄野・雨丸	農業委員	中島 豊勝	077-558-0444	片岡兵
	片山・走井・成谷	農地利用最適化推進委員	片岡 兵藏	077-558-0093	中島
葉 山	伊勢落・林	農業委員	武村 秀夫	077-552-3132	林悦
	六地藏	農業委員	林 悦子	077-552-3713	武村一
	小野・手原・大橋	農業委員	小山 邦一	077-551-0710	深尾
	宅屋・出庭	農地利用最適化推進委員	深尾 喜廣	077-553-2713	松村
	中	農地利用最適化推進委員	松村 洋子	077-552-3807	小山
	辻・小坂・今土	農地利用最適化推進委員	武村 一	077-552-0441	武村秀
治 田	下戸山	農業委員	中井あけみ	077-552-0142	小林
	目川・岡	農業委員	小林 健治	077-553-1774	中井あ
	安養寺・坊袋・川辺	農地利用最適化推進委員	吉川新太郎	077-552-3548	林久
	上鉤・下鉤甲・下鉤乙・ 下鉤糠田井	農業委員	林 久	077-552-4557	片岡郁
	小柿・小柿第1・新屋敷・中沢	農業委員	片岡 郁雄	077-552-1363	吉川
大 宝	蜂屋・野尻・苅原	農業委員	林 正和	077-552-0051	中井栄
	糺第1・糺北・糺南	農業委員	中井 栄夫	077-552-0353	林正
	市川原・笠川・霊仙寺	農業委員	杉田 健一	077-598-5368	駒井
	小平井・北中小路・十里	農業委員	駒井 英祐	077-576-8610	杉田

※ 担当者に連絡が、繋がらない場合は、事務局から連絡します。

☆総会日程☆

- 第3回栗東市農業委員会総会・・・令和2年10月 9日(金) 午前9時30分～ 場所:市役所庁舎4階 協議会室
 第4回栗東市農業委員会総会・・・令和2年11月 10日(火) 午前9時30分～ 場所:市役所庁舎4階 協議会室
 第5回栗東市農業委員会総会・・・令和2年12月 10日(木) 午後3時00分～ 場所:市役所庁舎2階 第1会議室

第23期栗東市農業委員会 会長：武村秀夫 副会長：林 久
 編集：栗東市農業委員会農政・広報部会 農政・広報部会長：小山邦一
 農政・広報部会員：小山邦一 / 杉田健一 / 中井あけみ / 青木文男 / 中井栄夫 / 駒井英祐
 発行日：令和2年9月17日(木) 発行：栗東市農業委員会 TEL:077-551-0319 FAX:077-551-0148